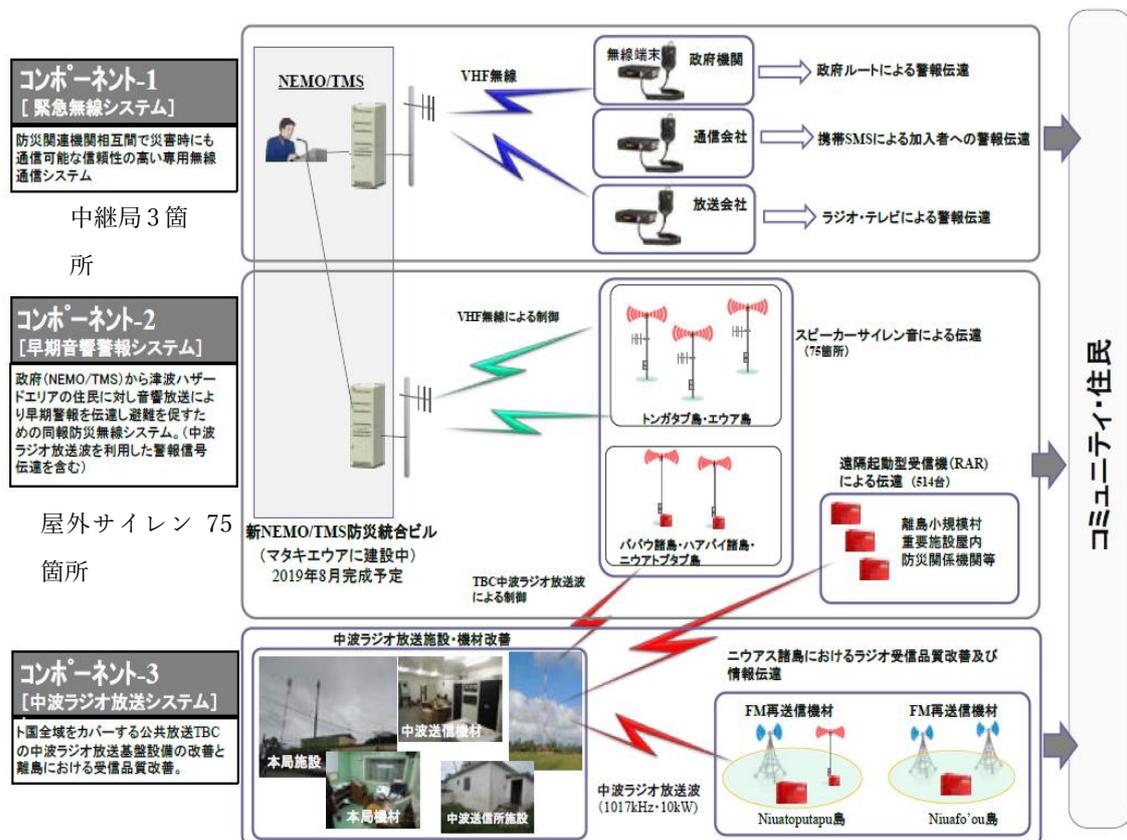


トンガ防災システム

2017～2018 年度に設計、2019～2022 年度に施工された日本の無償資金協力プロジェクトです。自然災害リスクが高い南太平洋のトンガ王国において、国土の主要範囲をカバーする移動系防災無線システム、津波危険エリアをカバーする同報系防災無線システム（サイレン）の導入及び中波公共ラジオ放送局の更新により、国民への災害予警報伝達能力を強化・多層化させるものです。総事業費約 30 億円となります。

2022 年 1 月の海底火山噴火時は未完成でしたが、完成後の同年 11 月の地震発生時には住民避難に役立つなど、本システムは現地で高く評価されております。

【参考情報】 [プロジェクト完了のトピックス記事](#) [プロジェクト概要](#) [フォトアルバム](#) [PRビデオ \(YouTube\)](#)



防災無線親局無線タワー



サイレン子局 (75 箇所)